

団体会員の技術紹介

会社名：日本カーネルシステム株式会社

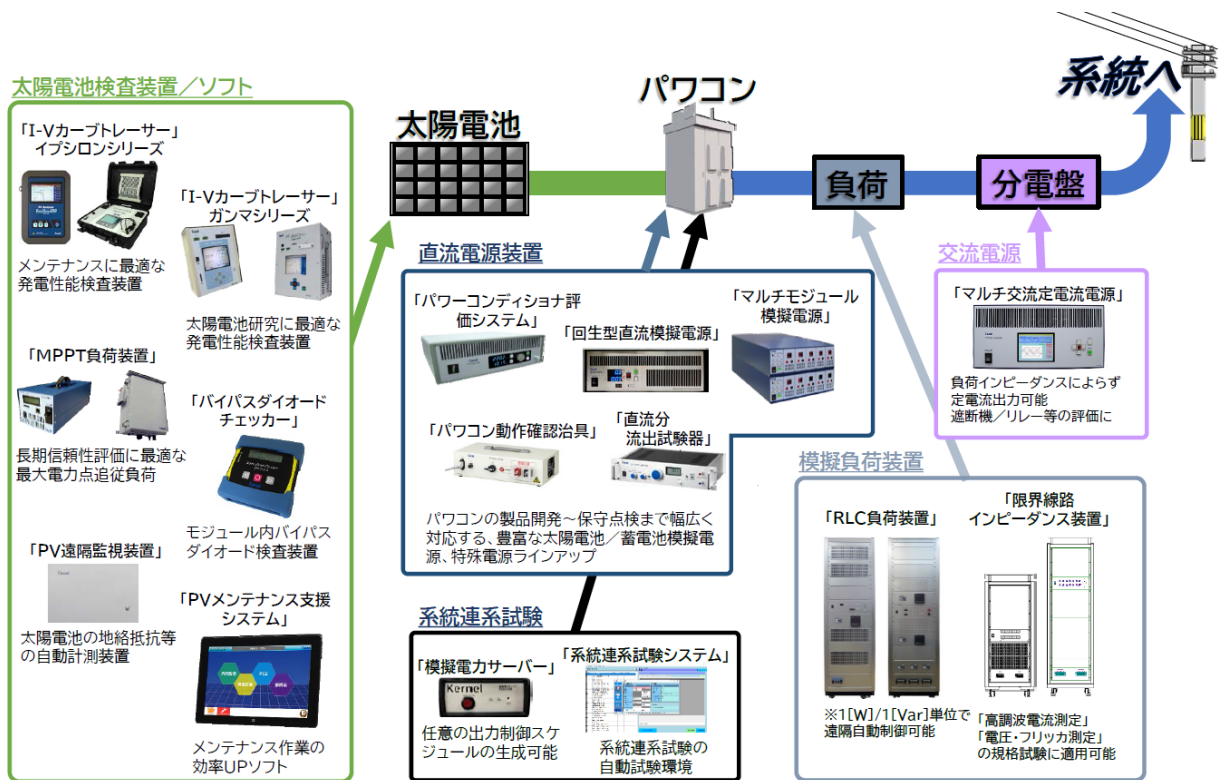
本社：大阪市中央区船越町1丁目6番6号

設立：1984年5月

代表者：代表取締役 長畑 二郎

創業以来、再生可能エネルギー分野を主軸とした事業を継続しており、研究機関や認証機関をはじめ大手メーカーからも最先端の研究開発における技術パートナーとして選ばれ続けています。計測システム・分散電源・試験システム・太陽光発電システム関連の製品は当社にお任せください。

商品・技術の紹介



機器単体の販売だけでなく太陽電池計測システム・パワコン試験システムのような、ハードウェアとソフトウェアを組み合わせたカスタマイズ提案を得意としており、最近ではペロブスカイト太陽電池屋外暴露試験システムなどを提供しています。ユーザー様の仕様に合わせたシステムをご提案・ご提供しておりますので「こんな計測できるかな」「この試験を自動でやりたい」「こんな機器が欲しいのだけど」など希望がございましたら、お気軽にご相談ください。

既存製品の事例

【I-V カーブトレーサー】

国内製唯一の1500V スtring計測に対応したO&M向け「イプシロン」シリーズと、高精度でI-V計測の時間や方向を自由に設定できる研究開発向け「ガンマ」シリーズをラインナップ。1024点の多点計測や日射変動の影響を抑制する高速計測など高精度計測へのこだわりを評価いただき、メンテナンスから研究開発用途まで幅広くご愛用頂いています。

I-Vカーブトレーサー(PVアナライザ)



イプシロン400

イプシロン1000

イプシロン1500

ガンマ600

ガンマ1000

【MPPT 電子負荷装置】

パソコンのMPPT動作を模擬し、太陽電池モジュールの最大電力点追従機能を有する電子負荷です。

系統連系できない環境下での太陽電池性能評価や車載太陽電池の研究、新型ペロブスカイト太陽電池の屋外暴露試験等に導入実績があります。小型で持ち運びも可能なため、様々な場所で動作可能です。



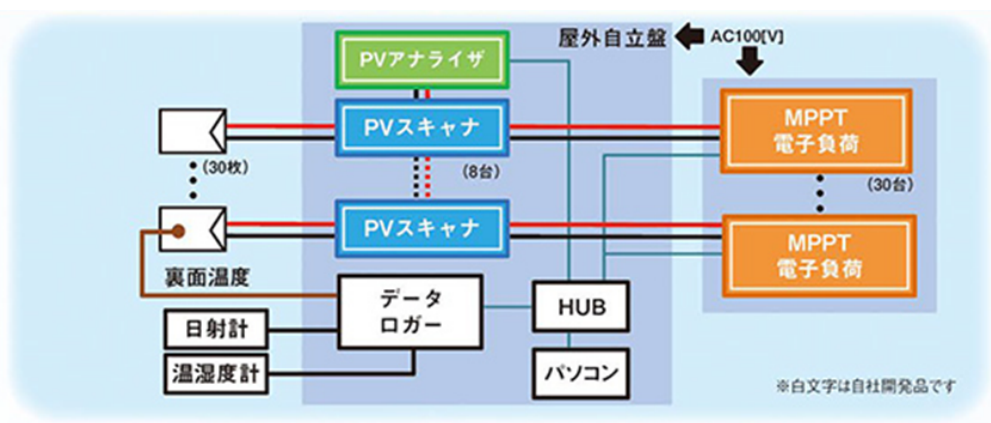
リニアMPPT電子負荷装置

【I-V カーブ自動計測システム】

複数の太陽電池モジュールの発電性能を、実際の使用状況を模擬した環境下で効率よく計測できるシステムです。

下記は一例で、1台のPVアナライザで30種30枚の太陽電池モジュールを切り替えてI-V計測するシステムです。各モジュールにおいて、通常時はMPPT電子負荷装置によりパソコンと同様の負荷をかけ、一定間隔でI-Vカーブを取得します。

I-Vカーブデータと日射温度データ並びにMPPTデータをパソコン内に収集し、日報を自動作成します。PVモジュール・システムの研究開発や発電サイトの評価に貢献します。



- 自社の機器を自社のソフトウェアでコントロール。トラブル対応・カスタマイズ◎
- 提案・設計・設置まで自社で実施。アフターフォローもお任せください！
- 学校・メーカー・研究機関へ多数納入実績あり！10年以上稼働中のシステムもあります。

★メールマガジン『イプシロン通信』にて月1回、当社の製品・技術情報を配信しています。登録をご希望の方は下記までご連絡ください。

問い合わせ先：日本カーネルシステム株式会社 営業部 TEL：06-6941-0427
 住所：大阪市中央区船越町1丁目6番6号 E-mail：support@kernel-sys.co.jp